

(14) SSH事業において「成果をあげている」と考えられる点について、ご記入ください。

成果

- 1 本校で教員を対象とした高校物理基本実験講習会を3回実施したが、今年度に初めてSSH事業として高校生を含めた実験講習会を実施して成果を上げている。参加生徒のアンケートに(抜粋)の好評な感想があった。
 - ・物理の分野を楽しく学ぶことができました。また、物理の見方が大きく変わり、日々の学校の授業により力を入れることができそうです。ありがとうございました。
 - ・高校に入って実験をほとんどしなかったのが、今回このような講習会を開いていただき、本当にありがとうございました。いつも、物理の授業は難しいですが、今日を通して、物理への関心があがったふうに思います。知らない事や、今まで考えなかったことなどを新しく知ることができました。
 - ・普段の授業では時間が限られているためにできない実験が多くできて楽しかった。自分が苦手だと思い込んでいた単元は実は基本的な内容を理解すると単純であることを実感できて良かったです。これからも多くの実験に参加したいです。
- 2 交流、議論する力には有効と考えます。
- 3 何でもない日常のなかに課題を見いだせるようになっていく点。
- 4 発表会のときに、9組の生徒が積極的に質問ができていたので、効果が出ていると思う。
- 5 生徒が自分で考えて行動することはできている。問題点などしっかりと取り組んでいる。
- 6 人の前に立って発表する経験をする。
- 7 1、2年で確実に問題を発見する力、問題解決に向かって挑戦する力の向上が感じられる。課題研究やプレ課研でのテーマ設定力が向上し、課題研究・プレ課研だけでなく、神探でも授業時間以外でも活発な活動が見られるようになってきた。
- 8 発表力、アピール力
- 9 コロナ禍で様々な活動が制約を受けているが、webを通しての取り組みにより、活動範囲が広がったように感じる。対面での活動は欠かせないが、新たな広がりを感じる。
- 10 新課程導入に伴う新しい評価基準を先取りし、生徒の思考力・判断力・表現力や、学びに向かう力(意欲)を大いに伸ばす教育が実践されている。
- 11 サイェンス入門や課題研究において、テーマ設定から発表までの過程において、活発議論や地道な実験を行っていくことで生徒の幅広い力が養成される。自由に参加できる郊外のプログラムが多く紹介されている。
- 12 探究活動の充実
- 13 探究活動は、各教科の知識を統合して活動できる教育活動だと思います。特に今日の発表会は、生徒たちの学びに向かう姿勢を感じ取りました。
- 14 問題を発見する力、発信する力
- 15 課題研究、SSH特別講義
- 16 総合的な探究の時間の運営が、軌道に乗って成果をあげていることとあいまって、SSH事業による生徒の育成がたいへん成果をあげていると強く感じている。
- 17 学校の活性化
- 18 生徒の知識だけではなく、活用・技能に関する能力も高まる。意欲が高まった生徒も増加していると感じる。
- 19 ・研究に対する意識が高くなっている。
 - ・自己主張ができるようになっていく。
- 20 神高探究においては、実験機器やIT機器を用いて、効果的に研究・発表をしている姿が見られました。また、理系の生徒と文系の生徒が交流をし、様々なものの味方を学んでいるように感じました。
- 21 ・高校生段階から能力・意欲の高い生徒の学力を大きく伸張させることができている。
 - ・高校での学習内容を、さらに高度な研究や実用面に昇華させて理解させることができる。
 - ・高校生に、これからの社会で必要となる力(本校では8つの力に定義)を高めることができる。
 - ・生徒の持つ可能性を学習面のみならず、生きる姿勢や人格形成の面においても大きく花開かせることができる。
- 22 科学系オリンピックでの成果が出ている。理系志望者が多い。
- 23 総合理学科を中心とした、外部との交流や、外部講師の派遣などが積極的に行われており、生徒・教員の資質向上に良い影響を与えている。
- 24 人員を増員できており、より手厚い指導ができている。その結果として、興味関心の強い生徒を、より伸ばすことができている。ソフト面に限らず、ハード面の整備が進み、生徒がより深い探究活動ができている。
- 25 総合理学科を中心とした、外部との交流や、外部講師の派遣などが積極的に行われており、生徒・教員の資質向上に良い影響を与えている。人員を増員できており、より手厚い指導ができている。その結果として、興味関心の強い生徒を、より伸ばすことができている。ソフト面に限らず、ハード面の整備が進み、生徒がより深い探究活動ができている。
- 26 人員の加配により、生徒の実態に応じたきめ細かい指導ができた。特に、課題研究では有効だった。
- 27 課題研究への取り組みは、十分成果をあげている。
- 28 サイェンス入門:短期間ではあったが、目的に向けて研究をしっかりと行えた。そして、他者の発表の際の質問内容が的確であることを大学の先生にも褒められていた。
 - 研究(課題研究・神探)を一生懸命することが、伝統となって引き継がれている所が素晴らしい。
- 29 他教科の学習への意欲も高まり、いい影響を及ぼしている。

(15) SSH事業において「改善を要する」と考えられる点について、ご記入ください。

課題

- 1 教員の数を増やす。
- 2 教員がより多忙になっている。職員の定員増をするべき。
- 3 教員の負担が大きくなっている(偏っている)。
- 4 全ての教員が関わっているわけではない点。
- 5 課題研究に関わる教員が全教科とはなっていない。体育、地歴公民、国語といった教員の参加を望む。
- 6 研究テーマが理科的なものに偏っているため、国、歴史、数学など、多岐にわたる方法がないものか、私も考え中である。
- 7 調査・実験・ポスター制作で作業が終了し、効果的な伝え方ができていない。携帯・スマホばかり見て、聴衆を見ずに話をする生徒ばかりで残念。
- 8 最後に慌てて完成しているため、少し忙しすぎると感じている。
- 9 [14]の内容と矛盾するかもしれませんが、研究に熱心に取り組む生徒と、そうでない生徒との温度差を埋めるためのとり組みが提案できないかと考えてます。
- 10 購入器材の有効活性(より多くの教師・生徒が使いやすい状況を)
- 11 ちょっと違いますが、SSH系生徒に対するお知らせ(講義など)、2、3年文系クラスは、生徒全員に配布しなくても、クラスで1枚掲示で良いと思います。
- 12 探究的な学習の時間で、班によっては、取り組み方法の効率化や、生徒の協力体制の強化が必要ではないか。また、まとめとして論文の作成に取り組むことができると、一層効果が高まるかもしれないと思う。
- 13 対象が総合理学科、科学系部活動となっている印象が強く、神戸高校生徒としての取り組みとは言い難い点。
- 14 イベント等が時期によって集中するなどして、生徒が疲弊しているような気もしました。
- 15 質問をする力、批判的思考力等を身に着けるきっかけになるような講義を要するかと思う。
- 16 まとまりのある発表にならなくても、過程が大切であると思うので、生徒が議論する時間や、指導する時間が必要であると思った。
- 17 総合理学科に所属している優秀な人材を、普通科にも少し配置していただくと、普通科のみならず、学校全体にも推進力を出すことができると思います。
- 18 神高探究の実施の仕方
時間が無いので、実験するには無理がある。また、実験を要する班に対して教員が足りない。実験を少なくするか、教員を増やさないと、理科の負担が大きすぎる。
- 19 だんだんと研究テーマが見つげにくくなっていると思うので、教員やSAの方でも、とり組みやすいテーマを探して、提示してやる必要があるかも。(あるいは必要ないのかも)
- 20 総合理学部にかたよってしまっている点。
- 21 科学系オリンピックの普通科の参加者を増やす
 - ・次年度はBYODを活用する
 - ・研究発表会に参加させる(理数科・普通科ともに)。「コロナ禍でもオンライン等で実施している」

(16) ご意見、その他お気づきのことがあれば、ご記入ください。

成果

- 1 放課後や、休日に行っている講演等を普通科にもLHRで実演したりすることで、参加しやすくなる。
- 2 現状を生徒は必ずしもマイナスのみとはとらえていない。この状況の中でもできること、これまでと違った分野での活動へと向かっている。この動きの更なる加速を望みたい。

課題

- 3 物理の実験器具に関して、次第に揃えつつありますが、まだ、他校にあって本校では生徒実験で実験器具・機器が揃えられないものがあり、教科書にある物理実験は最低できるように予算の配分をお願いしたいです。
- 4 実験結果分析で、エクセルで相関関係をデータが少なくてもとって、正負の相関を安易に語りすぎるので、指導を要すると思います。結果を求めすぎる余り、実験方法の改善を要するものが見受けられるのが今後の課題です。
- 5 各種アンケートの集計は、google formeなどを使うと、負担減につながると思います。おつかれさまでした。
- 6 コロナ禍の影響で、交流に関する取り組みが減少したのが残念だった。
- 7 生徒の負担がなかなか大きくなってきているようなので、軽減しながらも質の高い研究ができるにはどうすればよいか、難しいですね。
- 8 SSH予算で購入したものをファイルにまとめて何が、どこにあるのか、色々な教員が見て把握できるようにしたい。